

6-5 授業科目

医学研究科人間健康科学系専攻（修士課程）の授業科目

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
科必共 目修通	大学院教育コース（演習）		1通	4					○	60	※メディカルイノベーション大学院プログラム科目
	大学院教育コース（実習）		1通	2					○	60	※メディカルイノベーション大学院プログラム科目
選択科目	コミュニケーション特論	前田	1前		2				○	30	※医療データ取扱専門家育成コース科目
	研究法Ⅰ	小堀（前田）	1前		2				○	30	
	研究法Ⅱ	小堀（前田）	1後		2				○	30	
	保健医療統計学	森田	1前		2				○	30	
	病理細胞診断学Ⅰ	高桑	1前/2前		2				○	30	
	病理細胞診断学Ⅱ	高桑	1後/2後		2				○	30	
	細胞診断学実習	高桑	1通/2通		2				○	60	
	人体解剖学実習	山田（重）	1前/2前		2				○	60	
	法医学概論	高桑	1前/2前		2				○	30	
	医療工学特別講義	杉本	1後/2後		2				○	30	
	橋渡し研究・臨床研究マネジメント	中島	1通/2通		2				○	30	
	グローバルヘルス通論	中山	1後/2後		2				○	30	
	医療データ分析学	黒田	1前/2前		2				○	30	
	医療情報法制度学	黒田	1後/2後		2				○	30	
	医療情報学実習	黒田	1後/2後		2				○	60	
	看護理論	若村	1前		2				○	30	専門看護師 共通科目A
	看護管理・政策論	任	1前		2				○	30	
	看護倫理	竹之内	1前		1				○	15	
	看護研究	西山	1前		2				○	30	
	コンサルテーション	未定	1前		1				○	15	
フィジカルアセスメント	西山	1前		2				○	30	専門看護師 共通科目B	
病態生理学	井沢	1前		2				○	30		
臨床薬理学	任	1前		2				○	30		
社会健康医学系専攻科目 その他の科目					1・2						他コース、他専攻、他研究科、全共科目
先端看護科学 コース	専門必修科目	生活環境看護学特論	若村	1前	2				○	30	
		生活環境看護学演習	若村	1後	2				○	30	
		生活環境看護学セミナー	若村	2通	4				○	60	
		在宅医療・認知症学特論	木下	1前	2				○	30	
		在宅医療・認知症学演習	木下	1後	2				○	30	
		在宅医療・認知症学セミナー	木下	2通	4				○	60	
		ビッグデータ医科学特論	奥野	1前	2				○	30	
		ビッグデータ医科学演習	奥野	1後	2				○	30	
		ビッグデータ医科学セミナー	奥野	2通	4				○	60	
		看護倫理学特論	竹之内	1前	2				○	30	
		看護倫理学演習	竹之内	1後	2				○	30	
		看護倫理学セミナー	竹之内	2通	4				○	60	
		生活習慣病看護学特論	任	1前	2				○	30	
		生活習慣病看護学演習	任	1後	2				○	30	
		生活習慣病看護学セミナー	任	2通	4				○	60	
		クリティカルケア看護学特論	西山	1前	2				○	30	
		クリティカルケア看護学演習	西山	1後	2				○	30	
		クリティカルケア看護学セミナー	西山	2通	4				○	60	
		精神看護学特論	未定	1前	2				○	30	
		精神看護学演習	未定	1後	2				○	30	
		精神看護学セミナー	未定	2通	4				○	60	
		緩和ケア看護学特論	田村	1前	2				○	30	
		緩和ケア看護学演習	田村	1後	2				○	30	
		緩和ケア看護学セミナー	田村	2通	4				○	60	
		小児看護学特論	松岡	1前	2				○	30	
		小児看護学演習	松岡	1後	2				○	30	
小児看護学セミナー	松岡	2通	4				○	60			
周産期疫学特論	古田	1前	2				○	30			
周産期疫学演習	古田	1後	2				○	30			
周産期疫学セミナー	古田	2通	4				○	60			
地域健康創造看護学特論	塩見／細川	1前	2				○	30			
地域健康創造看護学演習	塩見／細川	1後	2				○	30			
地域健康創造看護学セミナー	塩見／細川	2通	4				○	60			
先端看護科学特別研究			2通	8				○	120		

\*メディカルイノベーション大学院プログラム科目および医療データ取扱専門家育成コースについては49、50ページへ

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
先端看護科学コース (高度実践研究者養成プログラム専門看護師課程)	慢性看護学特論 I 慢性看護学特論 II 慢性看護学特論 III 慢性看護学特論 IV 慢性看護学特論 V 慢性看護学特論 VI 慢性看護学演習 慢性看護学実習 I 慢性看護学実習 II 慢性看護学実習 III	任	1前	2			○			30	*慢性疾患看護専門看護師認定には 全て必修
		任	1前	2			○			30	
		任	1前	2			○			30	
		任	1後	2			○			30	
		任	1後		2		○			30	
		任	1後	2		2	○			30	
		任	1後	2		2		○		30	
		任	1後	2		2			○	60	
		任	2前	4		4			○	120	
	任	2前	4		4			○	120		
	クリティカルケア看護学高度実践特論 I クリティカルケア看護学高度実践特論 II クリティカルケア看護学高度実践特論 III クリティカルケア看護学高度実践演習 I クリティカルケア看護学高度実践演習 II クリティカルケア看護学高度実践演習 III クリティカルケア看護学高度実践演習 IV クリティカルケア看護学高度実践実習 I クリティカルケア看護学高度実践実習 II クリティカルケア看護学高度実践実習 III	未定	1前	2			○			30	*急性・重症患者看護専門看護師認定 には全て必修
		未定	1前	2			○			30	
		未定	1前		2		○			30	
		未定	1後	2			○			30	
		未定	1後		2		○			30	
		未定	1後	2		2	○			30	
		未定	2前	2		2	○			30	
		未定	2前	2		2		○		60	
		未定	2前	4		4		○		120	
	未定	2前	4		4		○		120		
	精神看護学高度実践特論 I 精神看護学高度実践特論 II 精神看護学高度実践特論 III 精神看護学高度実践特論 IV 精神看護学高度実践特論 V 精神看護学高度実践演習 I 精神看護学高度実践演習 II A 精神看護学高度実践演習 II B 精神看護学高度実践実習 I 精神看護学高度実践実習 II 精神看護学高度実践実習 III 精神看護学高度実践実習 IV A 精神看護学高度実践実習 IV B	未定	1前	2			○			30	*精神看護専門看護師認定には全て必修 (但し、「精神看護学高度実践演習 II」と 「精神看護学高度実践実習 IV」に関しては、 リエゾン精神看護(A)と地域精神看護(B) のうち、いずれかを選択すること。)
		未定	1前	2			○			30	
		未定	1前	2			○			30	
		未定	1前		2		○			30	
		未定	1後	2		2	○			30	
		未定	1前	2			○			30	
		未定	1前		2		○			30	
		未定	1前	2		2	○			30	
		未定	1通	1		1		○		30	
		未定	1通	2		2		○		60	
		未定	1通	4		4		○		120	
		未定	2通	3		3		○		90	
	未定	2通	3		3		○		90		
がん看護学特論 I がん看護学特論 II がん看護学特論 III 緩和ケア特論 I 緩和ケア特論 II がん看護学演習 I がん看護学演習 II がん看護学演習 III がん看護学高度実践実習 I がん看護学高度実践実習 II がん看護学高度実践実習 III a がん看護学高度実践実習 III b がん看護学高度実践実習 IV	井沢	1前	2			○			30	*がん看護専門看護師認定には全て必修	
	田村	1後		2		○			30		
	田村	1前	2			○			30		
	田村	1前	2			○			30		
	田村	1後	2			○			30		
	井沢	1前		2			○		30		
	田村	1後	1		1		○		15		
	田村	1後	1		1		○		15		
	田村	1前	3		3		○		90		
	田村	1後	2		2		○		60		
	田村	1後	1		1		○		30		
	田村	2通	1		1		○		30		
田村	2前	3		3		○		90			
先端看護科学特別研究			2通	8				○		120	
(先端看護科学コース 高度実践助産学系)	周産期疫学 臨床薬理学 看護管理・政策論	古田	2前	2			○			30	専門基礎科目
		任	1前	2			○			30	
		任	1前	2			○			30	
	基礎助産学 周産期疫学医学 I (産婦人科学・乳腺外科学) 周産期医学 II (新生児学・小児科学) 助産診断・技術学 I (妊娠期・分娩期・産褥期) 助産診断・技術学 II (新生児期・乳幼児期) 助産学演習 助産学実習	古田	1前	2			○			30	専門科目
		ドーリング	1後	3			○			45	
		ドーリング	1前	1			○			15	
		大滝	1前	4			○			60	
		ドーリング	1前	2			○			30	
		古田	1前	4				○		60	
		古田	1通	10				○		300	
	Evidence based healthcare 地域母子保健実習 国際助産学実習 特別研究	古田	2通	4				○		60	発展科目
		ドーリング	1通	2				○		60	
		古田	1後		1				○	30	
		古田	2通	8				○		120	

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
先端リハビリテーション科学コース	先端理学療法学特論	山田	1前	2			○			30	※先端理学療法学講座 共通科目
	生体構造学演習	山田	1後	2				○		30	
	生体構造学セミナー	山田	2通	4					○	60	
	先端理学療法学特論	山田	1前	2			○			30	※先端理学療法学講座 共通科目
	運動機能解析学演習	青山	1後	2				○		30	
	運動機能解析学セミナー	青山	2通	4					○	60	
	先端理学療法学特論	山田	1前	2			○			30	※先端理学療法学講座 共通科目
	運動機能開発学演習	市橋	1後	2				○		30	
	運動機能開発学セミナー	市橋	2通	4					○	60	
	先端作業療法学特論	十一	1前	2			○			30	※先端作業療法学講座 共通科目
	生体機能学演習	林	1後	2				○		30	
	生体機能学セミナー	林	2通	4					○	60	
	先端作業療法学特論	十一	1前	2			○			30	※先端作業療法学講座 共通科目
	臨床認知神経科学演習	十一	1後	2				○		30	
	臨床認知神経科学セミナー	十一	2通	4					○	60	
先端作業療法学特論	十一	1前	2			○			30	※先端作業療法学講座 共通科目	
脳機能リハビリテーション学演習	稲富	1後	2				○		30		
脳機能リハビリテーション学セミナー	稲富	2通	4					○	60		
先端リハビリテーション科学特別研究	市橋	2通	8						○	120	
先端リハビリテーション科学コース	教育学特論Ⅰ	稲富	1前	1			○			15	*教育者養成プログラムは全て必修
	教育学特論Ⅱ	青山	1後	1			○			15	
	リハビリテーション教育学演習Ⅰ	林	1後	1				○		15	
	リハビリテーション教育学演習Ⅱ	黒木	2前	1				○		15	
	先端リハビリテーション科学実習	市橋	2通	2					○	60	

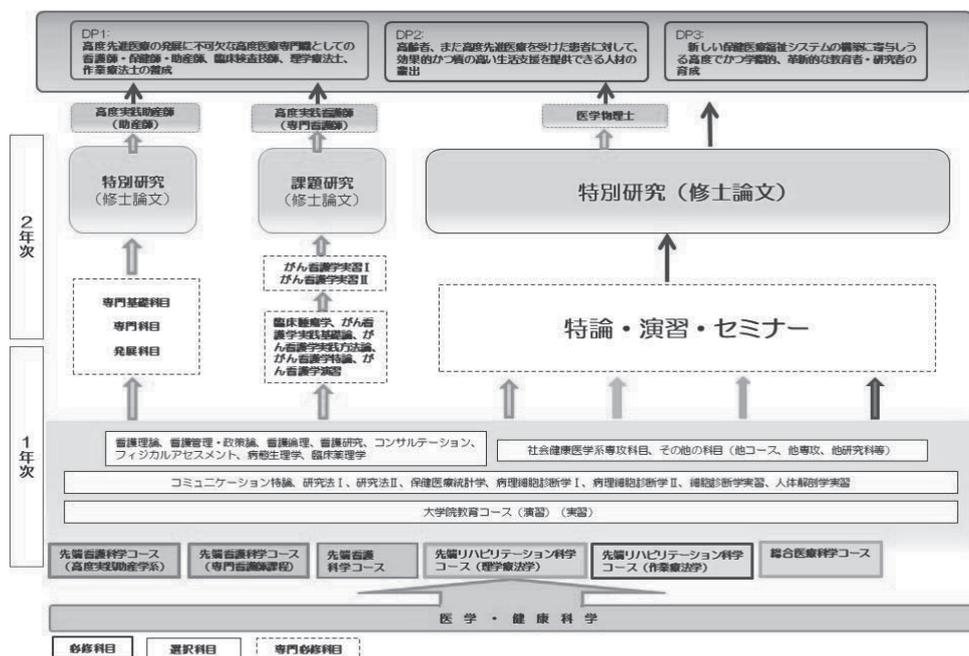
※教育学特論Ⅰ、Ⅱは教育者養成プログラム受講者以外も受講可。その場合には選択科目として扱われる。

※リハビリテーション教育学演習Ⅰ、Ⅱおよび先端リハビリテーション科学実習は教育者養成プログラム受講者のみ受講可

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
総合医療科学コース 専門必修科目	分子生命基礎医療科学特論	岡	1前	2			○	○		30	
	分子生命基礎医療科学演習	岡	1後	2				○		30	
	分子生命基礎医療科学実習	岡	2通	4					○	120	
	病因応答基礎医療科学特論	伊吹	1前	2			○			30	
	病因応答基礎医療科学演習	伊吹	1後	2				○		30	
	病因応答基礎医療科学実習	伊吹	2通	4					○	120	
	形態形成基礎医療科学特論	高桑	1前	2			○			30	
	形態形成基礎医療科学演習	高桑	1後	2				○		30	
	形態形成基礎医療科学実習	高桑	2通	4					○	120	
	臨床系医療科学特論	徳野	1前	2			○			30	
	臨床ゲノム解析学演習	徳野	1後	2				○		30	
	臨床ゲノム解析学実習	徳野	2通	4					○	120	
	臨床系医療科学特論	足立	1前	2			○			30	
	臨床研究開発学演習	足立	1後	2				○		30	
	臨床研究開発学実習	足立	2通	4					○	120	
	臨床系医療科学特論	藤井	1前	2			○			30	
	臨床画像検査解析学演習	藤井	1後	2				○		30	
	臨床画像検査解析学実習	藤井	2通	4					○	120	
	バイオメディカルデータサイエンス特論	鎌田	1前	2			○			30	※医療データ取扱専門家育成コース科目
	バイオメディカルデータサイエンス演習	鎌田	1後	2				○		30	
	バイオメディカルデータサイエンス実習	鎌田	2通	4					○	120	
	先端医療画像解析学特論	杉本	1前	2			○			30	
	先端医療画像解析学演習	杉本	1後	2				○		30	
	先端医療画像解析学実習	杉本	2通	4					○	120	
	先端医療機器システム学特論	未定	1前	2			○			30	
	先端医療機器システム学演習	未定	1後	2				○		30	
先端医療機器システム学実習	未定	2通	4					○	120		
先端医療データインテリジェンス特論	中尾	1前	2			○			30		
先端医療データインテリジェンス演習	中尾	1後	2				○		30		
先端医療データインテリジェンス実習	中尾	2通	4					○	120		
医学物理学特論	中村	1前	2			○			30		
医学物理学演習	中村	1後	2				○		30		
医学物理学実習	中村	2通	4					○	120		
総合医療科学特別研究			2通	8					○	120	

【学位授与の必要条件】

修士課程では、2年以上在学して教育理念・目標に沿った授業科目を履修して30単位以上を修得し、研究指導を受け修士論文を提出し、所定の審査に合格することが学位授与の必要条件である。修得すべき授業科目には共通必修科目、専門必修科目、選択科目、特別研究があり、講義、演習、実験、臨床実習、フィールド実習等を学修する。高度実践助産学系は、教育理念・目標に沿った授業科目を履修して、講義・演習・臨床実習・海外研修等を含めて61単位以上を修得し、研究指導を受け修士論文を提出し、所定の審査に合格することが、学位授与および助産師国家試験受験資格付与の必要条件である。修得すべき授業科目には、共通科目、専門基礎科目、専門科目、発展科目、特別研究がある。高度実践研究者養成プログラムは、教育理念・目標に沿った授業科目を履修して、講義・演習・臨床実習等の30単位以上（専門看護師認定資格受験資格付与のためには50単位以上）を修得し、研究指導を受け修士論文を提出し、所定の審査に合格することが学位授与の必要条件である。修士論文の審査では、学位申請論文が学術的意義、新規性、創造性、応用的価値を有しているか、及び学位申請者が研究の推進能力、研究成果の論理的説明能力、研究分野に関連する幅広い専門的知識、倫理性などを有しているかについて、複数の審査員により総合的に審査する。



7-6 授業科目

医学研究科人間健康科学系専攻（博士後期課程）の授業科目

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
近未来型人間健康科学	バイオメディカルインフォマティクス学	笹山	1通		4		○			60	
	臨床画像診断学	石津	1通		4		○			60	
	医療データ利用論	石津	1通		4		○			60	
	神経心理学基礎	澤本	1通		4		○			60	
	神経心理学特論	澤本	1通		4		○			60	
	人間健康科学融合ユニット特別研究	澤本	1～3通		4				○	120	
科選択	大学院教育コース（演習）		1通		4				○	60	※メディカルイノベーション大学院プログラム科目
	大学院教育コース（実習）		1通		2				○	60	
先端看護科学コース 専門実践科目	生活環境看護学特講	若村	1通	4			○			60	
	生活環境看護学特講演習	若村	2通	4				○		60	
	生活環境看護学特別研究	若村	1～3通	4					○	120	
	在宅医療・認知症学特講	木下	1通	4			○			60	
	在宅医療・認知症学特講演習	木下	2通	4				○		60	
	在宅医療・認知症学特別研究	木下	1～3通	4					○	120	
	ビッグデータ医科学特講	奥野	1通	4			○			60	
	ビッグデータ医科学特講演習	奥野	2通	4				○		60	
	ビッグデータ医科学特別研究	奥野	1～3通	4					○	120	
	看護倫理学特講	竹之内	1通	4			○			60	
	看護倫理学特講演習	竹之内	2通	4				○		60	
	看護倫理学特別研究	竹之内	1～3通	4					○	120	
	生活習慣病看護学特講	任	1通	4			○			60	
	生活習慣病看護学特講演習	任	2通	4				○		60	
	生活習慣病看護学特別研究	任	1～3通	4					○	120	
	クリティカルケア看護学特講	西山	1通	4			○			60	
	クリティカルケア看護学特講演習	西山	2通	4				○		60	
	クリティカルケア看護学特別研究	西山	1～3通	4					○	120	
	精神看護学特講	未定	1通	4			○			60	
	精神看護学特講演習	未定	2通	4				○		60	
	精神看護学特別研究	未定	1～3通	4					○	120	
	緩和ケア看護学特講	田村	1通	4			○			60	
	緩和ケア看護学特講演習	田村	2通	4				○		60	
	緩和ケア看護学特別研究	田村	1～3通	4					○	120	
	小児看護学特講	松岡	1通	4			○			60	
	小児看護学特講演習	松岡	2通	4				○		60	
小児看護学特別研究	松岡	1～3通	4					○	120		
周産期疫学特講	古田	1通	4			○			60		
周産期疫学特講演習	古田	2通	4				○		60		
周産期疫学特別研究	古田	1～3通	4					○	120		
地域健康創造看護学特講	塩見	1通	4			○			60		
地域健康創造看護学特講演習	塩見	2通	4				○		60		
地域健康創造看護学特別研究	塩見	1～3通	4					○	120		

※特別研究科目の履修登録は3回生前期に行う

※メディカルイノベーション大学院プログラムについては50ページ

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
先端リハビリテーション科学コース	生体構造学特講	山田	1通	4			○			60	
	生体構造学特講演習	山田	2通	4				○		60	
	生体構造学特別研究	山田	1～3通	4					○	120	
	運動機能解析学特講	黒木	1通	4			○			60	
	運動機能解析学特講演習	黒木	2通	4				○		60	
	運動機能解析学特別研究	黒木	1～3通	4					○	120	
	運動機能開発学特講	市橋	1通	4			○			60	
	運動機能開発学特講演習	市橋	2通	4				○		60	
	運動機能開発学特別研究	市橋	1～3通	4					○	120	
	生体機能学特講	林	1通	4			○			60	
	生体機能学特講演習	林	2通	4				○		60	
	生体機能学特別研究	林	1～3通	4					○	120	
	臨床認知神経科学特講	十一	1通	4			○			60	
	臨床認知神経科学特講演習	十一	2通	4				○		60	
	臨床認知神経科学特別研究	十一	1～3通	4					○	120	
	脳機能リハビリテーション学特講	稲富	1通	4			○			60	
	脳機能リハビリテーション学特講演習	稲富	2通	4				○		60	
	脳機能リハビリテーション学特別研究	稲富	1～3通	4					○	120	
選択科目	教育学特論Ⅰ	稲富	1前			1	○			15	
	教育学特論Ⅱ	青山	1後			1	○			15	
	リハビリテーション教育学演習Ⅰ	林	1後			1		○		15	
	リハビリテーション教育学演習Ⅱ	黒木	2前			1		○		15	

※特別研究科目の履修登録は3回生前期に行う

科目区分	授業科目の名称	授業責任者	配当年次	単位数			授業形態			時間数	備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		
総合医療科学コース 専門実践科目	分子生命基礎医療科学特講	岡	1通	4			○			60	
	分子生命基礎医療科学特講演習	岡	2通	4				○		60	
	分子生命基礎医療科学特別研究	岡	1～3通	4					○	120	
	病因応答基礎医療科学特講	伊吹	1通	4			○			60	
	病因応答基礎医療科学特講演習	伊吹	2通	4				○		60	
	病因応答基礎医療科学特別研究	伊吹	1～3通	4					○	120	
	形態形成基礎医療科学特講	高桑	1通	4			○			60	
	形態形成基礎医療科学特講演習	高桑	2通	4				○		60	
	形態形成基礎医療科学特別研究	高桑	1～3通	4					○	120	
	臨床ゲノム解析学特講	徳野	1通	4			○			60	
	臨床ゲノム解析学特講演習	徳野	2通	4				○		60	
	臨床ゲノム解析学特別研究	徳野	1～3通	4					○	120	
	臨床研究開発学特講	足立	1通	4			○			60	
	臨床研究開発学特講演習	足立	2通	4				○		60	
	臨床研究開発学特別研究	足立	1～3通	4					○	120	
	臨床画像検査解析学特講	藤井	1通	4			○			60	
	臨床画像検査解析学特講演習	藤井	2通	4				○		60	
	臨床画像検査解析学特別研究	藤井	1～3通	4					○	120	
	バイオメディカルデータサイエンス特講	鎌田	1通	4			○			60	
	バイオメディカルデータサイエンス特講演習	鎌田	2通	4				○		60	
	バイオメディカルデータサイエンス特別研究	鎌田	1～3通	4					○	120	
	先端医療画像解析学特講	杉本	1通	4			○			60	
	先端医療画像解析学特講演習	杉本	2通	4				○		60	
	先端医療画像解析学特別研究	杉本	1～3通	4					○	120	
	先端医療機器システム学特講	未定	1通	4			○			60	
	先端医療機器システム学特講演習	未定	2通	4				○		60	
	先端医療機器システム学特別研究	未定	1～3通	4					○	120	
先端医療データインテリジェンス特講	中尾	1通	4			○			60		
先端医療データインテリジェンス特講演習	中尾	2通	4				○		60		
先端医療データインテリジェンス特別研究	中尾	1～3通	4					○	120		
医学物理学特講	中村	1通	4			○			60		
医学物理学特講演習	中村	2通	4				○		60		
医学物理学特別研究	中村	1～3通	4					○	120		

※特別研究科目の履修登録は3回生前期に行う

【学位授与の必要条件】

博士後期課程では、3年以上在学して教育理念・目標に沿った授業科目を履修して16単位以上を修得し、研究指導を受け、博士論文を提出し、所定の審査に合格することが学位授与の必要条件である。修得すべき授業科目には各分野の特講、特講演習、融合ユニット科目、特別研究がある。博士論文の審査では、学位申請論文が学術的意義、新規性、創造性、応用的価値を有しているかと学位申請者が研究の企画推進能力、研究成果の論理的説明能力、研究分野に関連する高度で幅広い専門的知識、高い倫理性などを有しているかを複数の審査員により総合的に審査する。

【特別研究】

特別研究は1年次前期からテーマの選定に入り、3年間の研究計画に基づいて研究を実施し、博士論文を作成する。特別研究の目的は、将来臨床および研究機関において、課題を分析・解決するための企画・立案能力を身につけること、また研究者養成の最終段階として研究に関する応用能力を身につけることである。そのために、研究テーマの選定や研究計画の作成は、各分野の最先端の情報等を有する指導教員の指導の下に、国際的な医療の現況・課題等を視野に入れた国際的研究のレビューを行いながら、融合ユニット科目を通じて多角的・分野横断的に近未来的な問題意識を持つことができるよう指導を行う。その上で、学生個々の専門領域に従って、研究の目的、概念枠組の明確化、研究計画の立案、研究方法の選択、データの収集、結果の分析、考察など研究の一連のプロセスを実施し、学生の研究進捗状況を考慮し、指導教員を中心としてテーマに詳しい教員がチームを編成して博士論文の執筆・作成の指導にあたる。